

「石川県自殺対策計画」（案）に対するパブリックコメントの結果について

1. 募集期間 令和6年5月27日（月）～令和6年6月26日（水）
2. 寄せられたご意見 1通 延べ9件

No	ご意見の概要	左記に対する考え方
表紙・目次		
1	計画期間「令和6年度（2024年度）～令和11年度（2029年度）」を表紙に明記してください。	ご提案の内容については、本文中に計画期間として明記しております。
2	「関係資料」のページ数が脱落しているので、補足して下さい。	補足いたします。
第2章 自殺の現状と課題		
3	全国との比較で少し少ないことだけを示しているのは、国際的にみて日本では自殺対策の遅れが深刻であることを認識できず、誤解を与えます。厚生労働省がWHO等のデータを用いてグラフで較にし、警鐘を鳴らして対処を促しています。県庁内外が本計画に沿って自殺対策を積極的に進めるためにも、「全国より低く推移しています。」のあとに、「しかし、国際的には、「令和5年版自殺対策白書」によれば、日本はG7諸国の中で最も自殺死亡率が高く、男女別では男性はアメリカとほぼ並んで最上位、女性は最も高くなっています。」と付記して下さい。	本計画では、石川県における自殺の現状と課題について記載しておりますのでご理解願います。
第4章 施策の推進方策		
4	P17 「推進施策」－「1 自殺に関する相談窓口の充実」 次の【 】内を補足してください。 「(5) ひきこもり等生きづらさを抱えた若者や配偶者と離別・死別した高齢者、性的マイノリティの方など、孤立のリスクを抱えるおそれのある人に対する相談支援【、孤立を防ぐための居場所づくりへの支援・居場所の情報提供】等を推進します。」	ご提案の内容について、追記します。
5	P17 「2 世代別の相談・支援の充実」－「【子ども・若者】」 (意見) 次の【 】内を補足して下さい。 「(1) いじめが自殺の原因になることもあることから、【未然防止のための人権教育の推進と】いじめに関する【早期発見・】相談・支援の充実を図ります。」	ご提案の内容を踏まえて、追記します。

6	<p>P19 「4 女性に対する相談・支援の充実」 (意見) 次の【】内を補足してください。 「(3) 雇用問題【や職場でのハラスメント】を抱える女性に対して、石川労働局と連携し、就労相談支援の充実を図ります。」</p>	<p>ご提案の内容を踏まえ追記します。</p>
7	<p>P20 【ゲートキーパーとは】 (意見) 「保健医療福祉従事者、町内会担当者、民生委員、児童委員、理美容師などに対して多数の研修会が実施されるなど、支援の輪は広がっています。」について (1) 薬剤師も加え、明記すべきです。 (2) 石川県のことなのか全国のことなのか(=石川県内で上記のどの対象について実際に研修が実施されているのか、他の道府県では実施されているが県内未実施なのか) あいまいであり、明確に記載すべきです。</p>	<p>(1) 追記いたします。 (2) ご提案の内容について、石川県内の対象者であることを追記します。</p>
8	<p>P24 「心の健康づくりと早期発見・治療の促進にかかる施策の成果指標」 「最近 1 か月にストレスを感じた人の割合」について より医学的エビデンスが明確で適切な指標に置き換えるべきではないでしょうか。比較の上で必要なら、従来の指標に加え、より適切な指標とあわせて調査することが望ましいのではないのでしょうか。</p>	<p>本計画の策定にあたっては、「自殺対策連絡会議」において専門家等の意見を踏まえ作成しておりますのでご理解願います。 なお、ご提案の内容については、今後の自殺に関する調査・分析等の際に参考とさせていただきます。</p>
9	<p>P24 「心の健康づくりと早期発見・治療の促進にかかる施策の成果指標」 「メンタルヘルス対策に取り組む事業者の割合」・「50 人未満の小規模事業場におけるストレスチェック実施の割合」について これらは資料欄に「厚生労働省労働基準局労働衛生課調べ」とありますが、石川県内分集計結果によるものか(あるいは全国集計結果なのか) 明記が望まれます。また【「労働安全衛生調査(実態調査)」に基づく】ものとおもわれますが、その旨も明記してください。</p>	<p>ご提案の内容について、石川県内分の集計結果であること、労働安全衛生調査(実態調査) 基づくものであることを追記します。</p>